

事業番号	09 05 01	事業改善シート（2年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	家畜衛生対策事業	部局	農政部	課・室	家畜防疫対策室	
		実施期間	S25 ~	E-mail	kachiku-boeki@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	国際化の進展により、特定家畜伝染病が海外から侵入するリスクが高まっている。	2年度 予算額	278,289 千円
		職員数	63.20 人

目指す姿	家畜伝染病の発生予防及び危機管理体制の強化並びに畜産物の安全性の確保推進等により、安全な畜産物の安定供給を図る。 (主な実施内容:防疫演習、監視伝染病等の検査・摘発、農場HACCP取得支援など)
------	--

事業	区分(単位:千円)	30年度	元年度	2要求	2予算案	指標及びその達成状況							
						No	成果指標	30年度末	元年度末 (見込)	2年度			
事業 コスト	前年度繰越	0	10,000										
	当初予算	82,529	84,009	279,073	278,289								
	補正予算	92,000	536,811										
	合計(A)	174,529	630,820	279,073	278,289								
	Aの 財源	一般財源	80,391	460,894	121,550	120,766							
		県債	0	0	0	0							
		国庫支出金	67,434	122,999	81,014	81,014							
		その他	26,704	46,927	76,509	76,509							
	決 算 額(B)	130,398											
	概 算 人 件 費	職員数(人)	50.00	58.00	63.20	63.20							
概算人件費(C)		405,100	469,916	512,046	512,046								
概算事業費(B(A)+C)		535,498	1,100,736	791,119	790,335								
成果指標 設定理由	① 家畜伝染病予防法に基づき、鳥インフルエンザの浸潤状況を把握するため、検査を実施する。 ② 家畜伝染病予防法に基づき、発生時の迅速かつ的確な対応を実施するため、防疫演習を実施する。 ③ 牛海綿状脳症対策特別措置法に基づき、検査対象牛を確実に検査を実施する。 ④ 豚熱(豚コレラ)に関する特定家畜伝染病防疫指針に基づき、野生イノシシ群でのCSFウイルス浸潤状況を把握するため、検査を実施する。												

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対 応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	・CSF対策事業について、職員の出張回数及び冬期におけるウイルスまん延防止対策費用の見直しにより、経費を減額
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	元年度 (当初)	2年度	
					(要求)	(予算案)
1	家畜保健衛生所運営費	家畜保健衛生所の運営	6.50	27,115	27,278	27,278
2	家畜伝染病予防事業	監視伝染病の検査、農場巡回指導	23.00	23,153	23,573	23,573
3	家畜衛生対策事業	防疫演習の実施、畜産農家データベースの更新、慢性疾病等の調査	18.00	26,565	22,823	22,823
4	BSE監視検査事業	96か月齢以上の死亡牛全頭と48か月齢以上の起立不能等特定症状のある死亡牛のBSE検査	2.50	7,176	7,803	7,803
5	CSF対策事業 (R1:豚コレラ緊急対策事業)	飼養豚等へのCSFワクチン接種、野生イノシシ群におけるCSFウイルスの浸潤状況確認検査	13.20	-	197,596	196,812
合計			63.20	84,009	279,073	278,289

事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号	事業名	家畜衛生対策事業				部局	農政部		課・室	家畜防疫対策室		
細事業 No	細事業名	項目	実施 方法	2年度 実施内容（予定）	2年度 実施内容（実績）	2年度 実施 状況	30年度	元年度	2年度			
							当初 （千円）	当初 （千円）	要求 （千円）	当初 （千円）	補正 （千円）	決算 （千円）
1	家畜保健衛生所運営費	運営費	直接	家畜保健衛生所運営のための経費			26,692	27,115	27,278	27,278		
2	家畜伝染病予防事業	家畜伝染病の検査	直接	監視伝染病の発生及びまん延防止のため、農場立入検査等を実施する。			22,988	23,153	23,573	23,573		
3	家畜衛生対策事業	防疫演習等の実施	直接	家畜伝染性疾病に対する危機管理体制強化及び家畜の生産性向上のため、防疫演習の実施、畜産農家データベースの更新、慢性疾病等の調査を実施する。			22,822	26,565	22,823	22,823		
4	BSE監視検査事業	BSEの検査	直接	BSEの清浄性の維持・確認のため、96か月齢以上の死亡全頭と48か月齢以上の起立不能等特定症状のある死亡牛のBSE検査を実施する。			10,027	7,176	7,803	7,803		
5	CSF対策事業 (R1:豚コレラ緊急対策事業)	CSFの検査	直接	飼養豚等へのCSFワクチン接種、野生イノシシ群におけるCSFウイルス感染確認検査、CSFまん延防止のため登山道等へ消毒場所設置を実施する。			-	-	197,596	196,812		
合 計							82,529	84,009	279,073	278,289	0	0